

おぼろまちマップ

2008年 28号 春

～ 30世紀につながる七夕まつり～

飾りつけに和紙と使い捨て食器を使わない取り組み!



久保孝正さん



無添加和紙



和紙再生中(1)



和紙の町・今年60回の伝統を誇る小川の七夕まつり

七夕プロジェクトは、
ドゥ・コープ市民活動助成事業
を受けています。

翌日の朝



実行委員募集

持続可能な七夕祭りを目指すという趣旨に賛同し(和紙漉きから)一緒に作ってくださる個人の方を募集しています。

申し込み締切り 4月19日
お申し込みは生活工房「つばさ・游」高橋まで 連絡:090-4453-6355

未来へ向けてのチャレンジ

若き和紙後継者を応援

伝統の和紙漉き後継者・久保孝正さん(25歳) 1月20日放送NHK「小さな旅」で紹介されました。伝統産業の継承、地場産業の活性化につなげていきましょう。

使った和紙を再生します

炭焼き後の灰汁を使用した無添加和紙の展開と和紙再生講座を開催します。

使い捨てからリユース食器へ

祭りの食べ物のプラスチック使い捨て食器を、リユース食器にかえて、ごみの減量をします。

有機食堂「わらしべ」若き経営者と協力

地元の有機野菜を使っている有機食堂「わらしべ」山下夫妻の協力で七夕飾りを作ります。

立教大学生や小川高校生との協働

立教大学河東ゼミや高校生との協働で、若者との交流を通してコミュニティの活性化と持続可能な文化の継承と交流を楽しみます。

風船爆弾の悲劇を平和への使者へ

戦時中は、伝統産業も風船爆弾として使われた。この技術を使って紙風船を作り七夕飾りにします。



和紙再生中(2)



七夕で使う和紙漉き体験会

「わらしべ」さんの七夕飾りで使う和紙作りをお手伝いをします。

時: 5月11日(日) 10時~12時
所: 紙すきの村 久保昌太郎和紙工房
参加費: 無料
持ち物: 汚れてもいい服装、軍手、水筒、
主催・問合せ: 生活工房「つばさ・游」
090-4453-6355 (高橋)



次号まっぷ29号(2008年7月中旬)
「エコな七夕全貌をレポート」

生活工房
つばさ・游

TEL/FAX: 0493-73-0208(高橋)
E-メール ogawamap@tubasa-u.com
http://tubasa-u.com/